

第3回
植物バイテク
シンポジウム

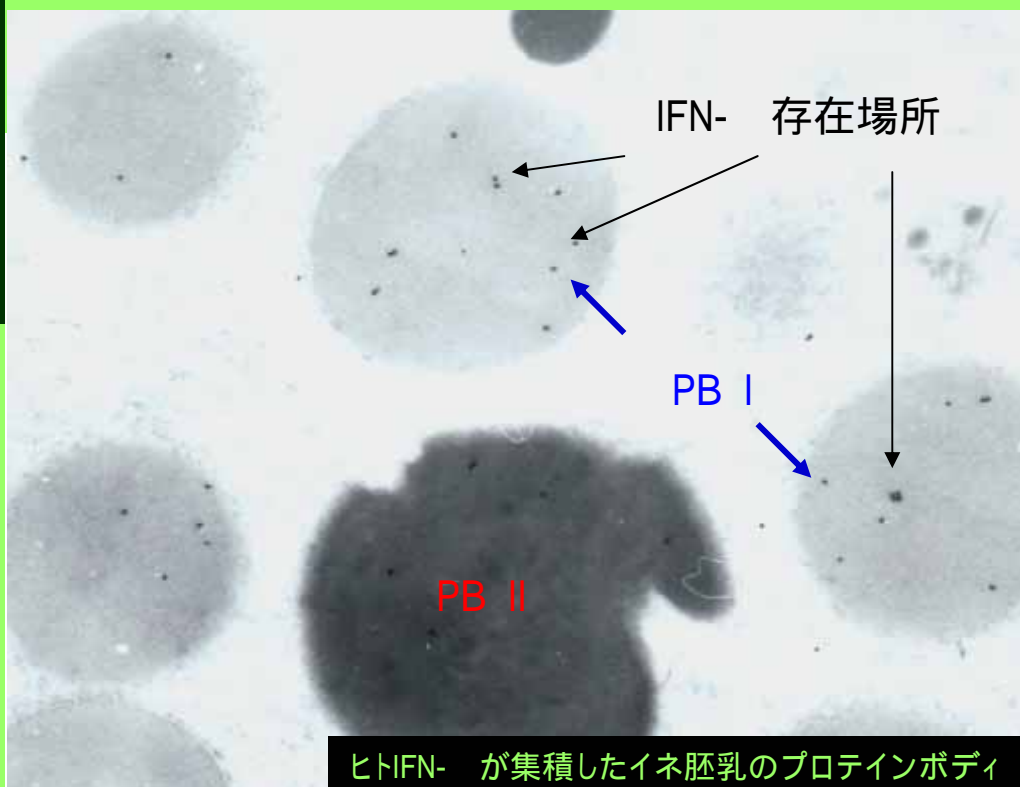
日時:
2007年 3月 3日(土)
13:00 ~ 16:30

場所:
京都府立大学
合同講義棟・第5講義室

〒606-8522
京都市左京区下鴨半木町1-5
京都府立大学
<http://www.kpu.ac.jp/>

アクセス
電車
JR京都駅より地下鉄烏丸線に
乗り換え「北山駅」下車, 正門ま
で南へ約600m
バス
四条河原町から市バス4番(松ヶ
崎経由深泥池行)「北園町」下車,
正門まで西へ約300m
もしくは市バス205番(北大路バ
スターミナル行)「府立大学前」
下車, 正門まで北へ約350m

オルガネラ工学技術の将来



ヒトIFN- が集積したイネ胚乳のプロテインボディ

第3回植物バイテクシンポジウム 「オルガネラ工学技術の将来」

- 13:00-13:10 はじめに
13:10-13:50 田中 國介(ハイトカルチャー株式会社)
「イネ種子のもう一つの顔 - 主食としてのコメから経口ワクチンへ -」
13:50-14:30 寺地 徹(京都産業大学工学部生物工学科)
「植物オルガネラの遺伝子工学」
14:30-15:00 休息
15:00-16:20 チャレンジセミナー企画(博士後期課程学生による口頭発表)
野村 裕也(京都府立大学人間環境学部応用生物学研究室)
「植物細胞のCa²⁺シグナリングにおける葉緑体の役割」
田中 茂幸(京都府立大学農学研究科植物病理学研究室)
「植物病原糸状菌-宿主植物間における感染時相互作用の分子解析」
斉藤 雄飛(京都府立大学農学研究科遺伝子工学研究室)
「イネグルテリンのプロテインボディ・タイプ への集積機構の解析」
16:20-16:30 おわりに
17:00-19:00 ミキサー(事前申込み必要, 有料)
(但し, シンポジウムのみ参加は, 事前申込み不要, 参加費無料)
13:00-19:00 別会場にてチャレンジポスター企画(学生によるポスター展示, 発表)
ポスター発表, ミキサー参加(事前申込み制, ミキサーは有料)
申込みは, 京都植物バイテク談話会HPにて受付中

ミキサー参加者, ポスター発表者の参加申込みについて (申込み締め切り2/25(日)まで)

ミキサー時間: 17:00-19:00

ミキサー会費: 一般3,500円, 学生1,500円(予定)

申込方法: 京都植物バイテク談話会HPにて受付中

<http://www2.kpu.ac.jp/assoc/kpba/>

問合せ先: 京都府立大学大学院・農学研究科・植物病理学研究室 辻 元人 宛

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5

TEL&FAX: 075-703 - 5614